

2024年9月2日

丸森いわき幹線新設工事および
新地アクセス線宮城丸森開閉所引込工事の本格工事開始について
～電力の広域的取引拡大に向け東北東京間連系線の2ルート化へ～

当社は本日、「丸森いわき幹線新設工事」および「新地アクセス線宮城丸森開閉所引込工事」を開始いたしました。

東北東京間連系線の2ルート化は、電力の広域的取引の拡大や再生可能エネルギーの導入拡大を目的に、広域系統整備計画として電力広域的運営推進機関において策定されたものであり、当社が本計画の事業実施主体として送電線の建設工事を進めております。

また、大規模災害時には、他エリアとの間で電力を融通する量が拡大することなどから、安定供給にも寄与するものです。

丸森いわき幹線新設工事は、現在建設中の宮城丸森開閉所（宮城県丸森町）から既設の相馬双葉幹線No. 56まで50万ボルト送電線を新設し、宮城丸森開閉所と他社開閉所を連系するものです。

また、新地アクセス線宮城丸森開閉所引込工事は、既設の新地アクセス線を常磐幹線から切り離し、50万ボルト送電線を新設して宮城丸森開閉所へ接続するものです。

当社といたしましては、使用開始に向けて、工事における安全確保を徹底するとともに、騒音・振動対策や土砂流出防止対策などの環境保全対策を確実に実施するなど、周辺環境に配慮した設備形成に努めてまいります。

本工事の概要は、以下のとおりです。

名称	丸森いわき幹線	新地アクセス線
工事区間	宮城丸森開閉所 ～ 相馬双葉幹線No. 56	新地アクセス線No. 49 ～ 宮城丸森開閉所
こう長／鉄塔 基数	64.4 km／149基	0.9 km／3基
電圧／回線数	50万ボルト／2回線	50万ボルト／2回線
工事開始	2024年9月2日	2024年9月2日
使用開始予定	2027年11月	2026年7月

以上

（別紙）東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

(別紙)

東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の概要

1. 整備計画

工事件名	設備概要	着工 ^{※1}	使用開始
相馬双葉幹線 接続変更	500kV 16km	2022年6月	2026年6月
宮城丸森開閉所 新設	500kV 10回線	2022年10月	2027年11月 ^{※2}
宮城丸森幹線 新設	500kV 79km	2022年9月	2027年11月
新地アクセス線 宮城丸森開閉所引込	500kV 1km	2024年9月	2026年7月
宮城中央変電所 500kV引出	500kV 2回線	2024年12月	2027年11月
常磐幹線 宮城丸森開閉所引込	500kV 1km	2024年6月	2026年7月
丸森いわき幹線 新設	500kV 64km	2024年4月 ^{※3}	2027年11月

※1 電気事業法（第48条1項）に基づく工事計画届出書へ記載（または記載予定）の着工年月を「着工」としている。

※2 2026年5月一部使用開始。

※3 工事工程の調整により、2024年9月に本格工事開始。

2. 送電系統図

